

前回部会（平成 30 年 2 月 20 日）における指摘事項並びに都市計画決定権者及び事務局の見解

番号	指 摘 事 項	都 市 計 画 決 定 権 者 の 見 解
1	<p>準備書 10 ページの焼却する計画ごみ質において硫黄や塩素等の組成が記載されているが、ごみ中の水銀濃度をどのように設定しているのか。</p>	<p>計画ごみ質の組成は、「知多南部広域環境組合ごみ処理施設整備計画（以下、「ごみ処理施設整備計画」という）」（平成 29 年 3 月）において、知多南部広域環境組合管内既存施設の焼却処理実績及びごみ質の調査結果、構成市町のごみ質、今後のごみの減量・資源化に関する施策等を踏まえて設定していますが、水銀については調査しておりません。</p> <p>なお、環境省が公表した水銀の排出抑制対策に係る検討資料（※）では、一般廃棄物の水銀含有量は、平均値で 0.219mg/kg（最大値 0.56mg/kg、最小値 0.019mg/kg）となっております。</p> <p>水銀の排出対策については、水銀含有物の混入が大きく影響を及ぼすものと考えられることから、分別の徹底の一環として混入対策を進めていくことが大切であり、大気汚染防止法に基づき、水銀濃度の測定を行いながら排出基準を遵守してまいります。</p> <p>※：平成 28 年 6 月 14 日 環境省報道発表資料 「水銀に関する水俣条約を踏まえた水銀大気排出対策の実施について（第一次答申）」及び意見募集（パブリックコメント）の結果について 参考資料 2 水銀大気排出実態調査の結果</p>

番号	指 摘 事 項	都 市 計 画 決 定 権 者 の 見 解
2	2市3町のごみ処理施設を集約することに対して、地勢および人口分布に応じて、効率的な収集を行うための配車体制の整備が必要になると考えるが、今後の配車体制について考えはあるか。	<p>廃棄物処理法においては、一般廃棄物の処理責任は市町村にあることから、ごみ収集車両の効率的な運行については、まず各市町で検討するものと考えます。しかしながら、市町を超えた広域処理の観点でも検討を行うよう、組合構成市町と協議してまいります。</p> <p>なお、今回の集約に伴いごみ収集車両の集中が想定されることから、供用開始後に、その状況を踏まえ、組合が適切に運行管理を行い、ごみ収集車両の集中を回避してまいります。</p>
3	ごみ収集車両は2市3町で160台余りと記載されているが、配車体制が整備されると、ごみ収集車両は少なくなると考える。将来予測として、何台あると事業が可能になると考えているか。	
4	ごみ収集車両は、今後低公害車に変更することを努めると記載されているが、低公害車とは、どのような車を示しているのか。	<p>低公害車とは、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車及びクリーンディーゼル自動車（ポスト新長期規制（平成22年規制）適合車）を指すものとしています。</p>
5	現在の低公害車が占める割合はどのくらいか。また、いつまでに全車を低公害車に変更する予定か。	<p>組合構成市町及び現有施設を管理する衛生組合が委託・許可を行っている事業者が所有するごみ収集車両（塵芥車）のうち、低公害車が占める割合は、170台中33台（約19%）です。（平成28年5月時点）</p> <p>知多南部広域環境センターへの委託・許可業者の搬入車両（軽自動車を除く）については、平成38年度末（2027年3月）までに全て低公害車に更新することとし、別添1のとおり、知多南部広域環境組合から委託・許可業者あて依頼しております。</p>

番号	指 摘 事 項	事 務 局 の 見 解
6	<p>中部電力の武豊火力発電所が今回の事業地の近くで計画されているが、まだ建設されていないため大気質のバックグラウンドには反映されていない。両方の事業が供用された場合、いつの時期から、どのような影響があるか。</p>	<p>供用開始時期は、知多南部広域環境センターが平成34年4月、武豊火力発電所が平成34年3月としており、ほぼ同時期となっています。</p> <p>周辺地点における、施設供用時の排出ガスによる大気汚染物質の寄与濃度は、いずれもバックグラウンド濃度に比べ極めて小さいと予測されています。</p> <p>(詳細は別添2のとおり)</p>

平成 30 年 2 月 28 日

委託・許可事業者 各位

知多南部広域環境組合

知多南部広域環境センターへの搬入車両について

平成 34 年度（2022 年度）供用開始予定の「知多南部広域環境センター」への搬入車両について、組合構成市町（半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町）並びに知多南部広域環境組合で協議を行った結果、下記の内容となりましたので、計画的な対応をお願いします。

記

1. 構成市町内の排ガスの軽減並びに環境対策を図る目的から、委託受託者及び許可業者の知多南部広域環境センターへの搬入車両（軽自動車を除く。）は、低公害車とします。
なお、低公害車の導入にあたっては、平成 38 年度末（2027 年 3 月）までの猶予期間を設定します。
2. 低公害車とは、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車及びクリーンディーゼル自動車（ポスト新長期規制（平成 22 年規制）適合車）を指すものとします。
なお、皆様の所有車両及び導入車両の規制適合状況については、自動車販売店等にて、ご確認ください。
3. 知多南部広域環境センターの施設に関する内容は、平成 29 年 8 月公告のごみ処理施設整備・管理運営事業「要求水準書（設計・建設業務編）」に示しております。
詳細については、組合ホームページ中「ごみ処理施設整備運営事業」のページを参照してください。また、別紙として、「要求水準書（設計・建設業務編）」中の搬入車両に関連する事項の抜粋を添付しますので、参考としてください。

以上

連絡先 知多南部広域環境組合

TEL 0569-84-1007・FAX 0569-84-1008

E-mail : nanbukouiki@etude.ocn.ne.jp

HP : <http://www.chitananbukouiki.server-shared.com/>

ごみ処理施設整備・管理運営事業 要求水準書（設計・建設業務編） 抜粋

P46

1) 搬入車両

表 1 搬入車両（熱回収施設）

区分 分別種類	搬入車両			
	機械式ごみ収集車 (2~4t)	乗用車・ 軽トラック等	ダンプ車 (2~10t)	中継車両
収集ごみ	○			
持ち込みごみ、 その他の搬入ごみ		○	○	○
脱水汚泥			○	

P64

2 ごみ計量器

- | | |
|----------|---------------------------|
| (1) 形式 | ロードセル式(4点支持) |
| (2) 数量 | 4基(搬入用2基、搬入・搬出兼用2基) |
| (3) 主要項目 | |
| 1) 最大秤量 | 30t |
| 2) 最小目盛り | 10kg |
| 3) 積載台寸法 | 搬出入車両の最大寸法に適したものとし、提案による。 |

P66

5 ごみ投入扉

- | | |
|------------|---------------------|
| (1) 形式 | 観音開き式 |
| (2) 数量 | 5門以上（ダンピングボックス用含まず） |
| (3) 主要項目 | |
| 1) 開閉時間 | 10秒以内（全門同時） |
| 2) 有効開口幅 | 3.5m以上 |
| 3) 有効開口部高さ | 6.0m以上 |

以上

※本文書は、半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町及び知多南部衛生組合より、委託・許可を受けている事業者の方を対象として送付しております。

武豊火力発電所との影響について

1. 工事計画

	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
知多南部		← 土木建築工事 プラント工事 →		← 試運転 →	← 供用開始 →
武豊火力		← 土木建築工事 設備据付工事 →		← 試運転 →	← 供用開始 →

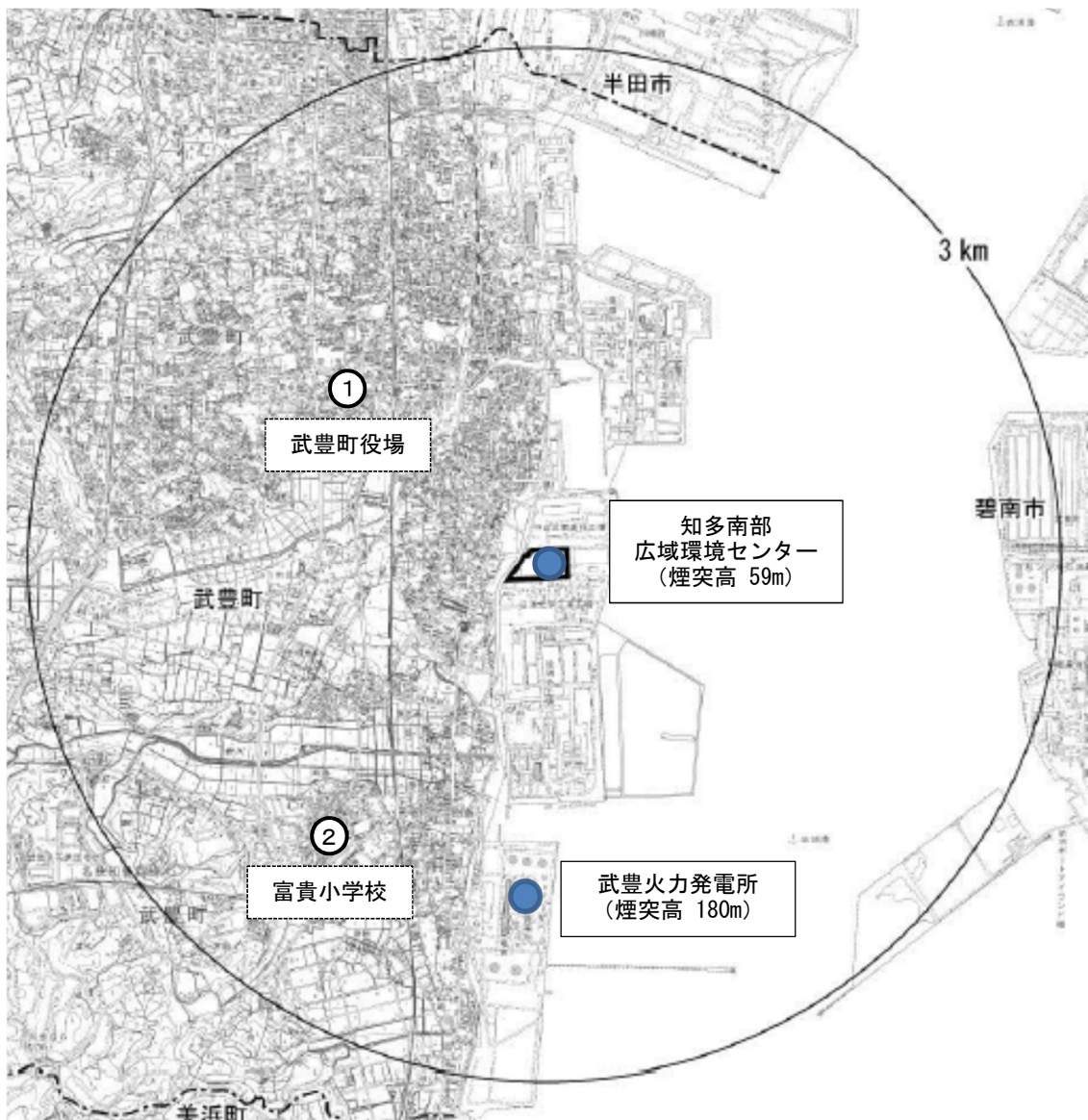


図. 両事業の位置関係及び予測地点

2. 施設供用時の排出ガスによる大気質に係る影響の予測結果

○二酸化硫黄（年平均値）

（単位：ppm）

	バックグラウンド 濃度 (A)	寄与濃度		将来予測濃度 (A+B+C)
		知多南部*1 (B) P437	武豊火力*2 (C) P7	
①武豊町役場	0.001*1	0.000100	—	0.001
②富貴小学校	0.001*2	0.000000	0.000000	0.001

○二酸化窒素（年平均値）

（単位：ppm）

	バックグラウンド 濃度 (A)	寄与濃度		将来予測濃度 (A+B+C)
		知多南部*1 (B) P438	武豊火力*2 (C) P7	
①武豊町役場	0.012*2	0.000045	0.00001	0.012
②富貴小学校	0.009*2	0.000000	0.000000	0.009

○浮遊粒子状物質（年平均値）

（単位：mg/m³）

	バックグラウンド 濃度 (A)	寄与濃度		将来予測濃度 (A+B+C)
		知多南部*1 (B) P439	武豊火力*2 (C) P7	
①武豊町役場	0.025*2	0.000035	0.000002	0.025
②富貴小学校	0.032*2	0.000000	0.000000	0.032

*1：知多南部広域環境センター整備事業に係る環境影響評価準備書より
（二酸化硫黄に係る①武豊町役場のバックグラウンド濃度は区域内の通年調査結果を準用）

*2：武豊火力発電所リプレイス計画環境影響評価書のあらましより

以上のとおり、両事業による寄与濃度はバックグラウンド濃度に比べ極めて小さい。